

1 サービス内容の紹介

利用申込者又はその家族に対して，重要事項の説明を行う際，重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなどわかりやすい説明に配慮していますか。

1 達成度の評価

実施できている（ 次の項目へ） <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

2 利用申込み - 1

利用希望者から直接利用申込を受け付けた時，所定の手続きをとるよう勧め，最寄りの指定居宅介護支援事業者等へつないでいますか。

1 達成度の評価

実施できている（ 次の項目へ） <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

3 利用申込み - 2

必要があれば、緊急にサービスを提供し、利用手続きについては事後的に処理できる仕組みになっていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 指定居宅介護支援事業者と連携し、特例居宅サービス費等が利用できるようにしてください。

4 利用申込み - 3

利用申込者との利用契約は、被保険者証を確認のうえ契約書を作成して行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 契約関係を明確にするため利用契約書を交わし、サービスの利用に伴うトラブルを未然に防止することが望まれます。特に、痴呆性高齢者等の場合、本人が意思表示できないこともあるので、代理人 (成年後見制度等の利用) を通して、適正な契約を結ぶような配慮が望まれます。

5 ニーズの把握，評価

サービス利用の具体的な内容を検討するために事前に訪問し，専門的な視点からニーズの把握，評価がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分／実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面，改善に着手しない	

注釈）居宅サービス計画に基づいた訪問介護計画を作成するために，必ず事前に訪問し，具体的な利用ニーズの把握を行ってください。

6 サービスの利用調整

指定居宅介護支援事業者からサービス提供の依頼があった時，そのサービス提供内容についてサービス担当者会議等を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分／実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面，改善に着手しない	

注釈）指定居宅介護支援事業者から一方的にサービス提供の依頼を受けるのではなく，サービス担当者会議等を通じて，常にサービス提供の方法，曜日・時間・回数等について，サービス提供事業者としての意見を明確に伝えてください。

7 利用契約の解約・利用終了後の対応 - 1

サービス利用に該当しなかった場合、対応できない理由を分かりやすく説明し同意を得ていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 利用者が草むしりやペットの世話、洗車等訪問介護では対応できないサービス内容を希望した場合は、他のサービスを紹介し、訪問介護では対応できないことをはっきり伝えてください。

8 利用契約の解約・利用終了後の対応 - 2

必要に応じて、他の公的サービスや非公的な生活支援サービスを紹介していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 自らの事業所のサービス利用では十分対応できない場合や他のサービスも合わせて利用することが必要と判断された場合には、指定居宅介護支援事業者等と連携し、必要な他のサービスの紹介を行ってください。

9 利用契約の解約・利用終了後の対応 - 3

利用者が、いつでも契約の解約ができることを説明し、また、利用者又は事業者から直ちに契約を解除することができる事由を定めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 利用者は、いつでも契約の解約を申し入れることができますが、利用者から直ちに契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。

事業者が、正当な理由なくサービスを提供しない場合

事業者が、守秘義務に違反した場合

事業者が、利用者又は家族の身体・財産・名誉等を傷つけ、又は著しい不信行為を行う場合

また、事業者から契約を解除することができる事由としては、次のようなものがあります。

利用者が、一定期間以上利用料を滞納し、相当期間を定めた催告後も滞納している場合

利用者が、事業者へ著しい不信行為を行う場合

10 利用契約の解約・利用終了後の対応 - 4

利用終了に際して、必要な情報の提供やアドバイスを利用者・家族に分かりやすく行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 必要な情報やアドバイスには、次のものを含みます。

利用者の身体面・心理面の状態

生活上の留意点

介護の方法・留意点

再利用に関する情報

1 1 利用契約の解約・利用終了後の対応 - 5

利用終了時に他の事業者が選定された際には、必要に応じ情報の提供等を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 他の事業者へ本人・家族等の状況を情報提供する場合は、プライバシーの観点から、あらかじめ利用者・家族の同意を必ず得て行ってください。

1 2 訪問介護計画策定と実施 - 1

居宅サービス計画に基づいて個別に訪問介護計画を適切に策定し、それに基づくサービス実施を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 訪問介護計画は、個別の居宅サービス計画に基づいて身体面・心理面の状態、環境的側面から、自立の促進を重視したサービス提供のより具体的な方法を盛り込み、実施してください。

13 訪問介護計画策定と実施 - 2

訪問介護計画を策定する際に、必要に応じ各種専門職の意見を取り入れて行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 介護職、看護職以外に、必要に応じて医師、歯科医師、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員等の意見を取り入れてください。

14 参加・説明と自己決定

訪問介護計画策定にあたって、利用者・家族が参加し説明のうえ、同意を得ていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 訪問介護計画を策定する過程で利用者・家族等の意見を聴く等参加を得るとともに、策定された計画について利用者・家族に説明し、同意を得てください。

15 訪問介護計画の見直し

援助の経過を正確に観察・評価し、必要に応じて訪問介護計画の見直しを行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) サービス提供者側の一方的な計画見直しでなく、ニーズの再評価や利用者・家族の満足度の確認を行って、訪問介護計画を見直してください。

16 24時間、365日対応の体制 - 1

早朝・夜間・深夜に対応できる体制がとられていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

17 24時間, 365日対応の体制 - 2

日曜日, その他の休日に対応できる体制がとられていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面, 改善に着手しない</p>

18 サービス内容の工夫

日常生活の節目 (食事・排泄等) に合わせたサービス提供ができる体制がとられていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面, 改善に着手しない</p>

注釈) 事業者の都合ではなく, 利用者・家族の生活リズムに合わせて, 食事, 排泄等の介助を行ってください。

19 サービス内容の工夫

訪問介護計画に基づくサービス提供にあたって、地域特性等に配慮した工夫をしていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）季節や地域独特の行事を取り込んだ食事や外出支援等のサービスを行ってください。

20 相談・情報提供活動

定期的、または必要に応じて、利用者・家族との相談や意見収集の機会を持っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような独自の工夫を行ってください。

利用者・家族との個別の話し合いの機会を定期的に持ち（予め相談日を設け、サービス提供責任者が対応すること等）、利用者・家族の意向を聴く。

利用者・家族からの意見や評価を、調査やアンケートによって定期的に実施する。

相談の際に、単に意見や情報として把握するだけでなく、必要に応じて他のサービスの紹介等の情報提供を行ったり、家族支援等の助言を行う。

2 1 利用者の苦情受付

利用者・家族の苦情を受ける窓口があり，その苦情を迅速にサービスの改善につないでいますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような独自の工夫を行ってください。

利用者・家族との懇談（話し合い）の機会を定期的に持ち，苦情・訴えを聴く。

トラブル等があった場合，担当者，サービス提供責任者ができるだけ早く話を聞くと共に，不満・訴えのある人と個別に話を聞く機会をもつ。

第三者評価を積極的に受け入れる。

場合によっては，担当の訪問介護員を交替させ利用者・家族との関係改善に努める。また，交替理由をふまえ，サービス提供のあり方を見直す。

2 2 家族との連携 - 1

家族との連携・コミュニケーションを確保するよう努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に示すような独自の工夫を行ってください。

利用者の状況について，家族に対して個別に，定期的に報告し，情報を共有する。

個々の利用者家族との連絡帳を作り活用する。

必要に応じて介護者会や家族介護者教室の場を活用する。

家族との緊急連絡網を整備する。

23 家族との連携 - 2

家族への介護技術指導を定期的、または必要に応じて行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 介護技術指導は、利用者の家族に対する個別相談・援助としての側面と、一般市民対象の福祉教育講座的な側面があるが、ここでは前者による。

24 利用者の記録

利用者に関する情報を、適切に記録していますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に示すような独自の工夫を行ってください。

利用者へのサービス提供を行う際に、効率的な記録用紙を事業者独自で作成する。

統一的な記入方法について指示を徹底する。

サービス提供票から、サービス提供記録、相談・情報提供に関する記録を利用者ごとにファイルする等、一元的に整理する。記録の特記事項等については、適切な報告・連絡・相談・引継ぎについて記入する。

25 利用者記録の管理

利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切に記録を保管していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 記録の保管方法については、次の点を定めてください。
記録の管理責任者
記録の保管場所
記録の利用方法とその手続き
記録の保管期間

26 プライバシーの保護

利用者・家族の人権やプライバシー保護に、適切な配慮を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示す項目等に留意して独自の工夫を行ってください。
利用者に係わる記録・資料等に関して、取り扱い要領等を定める。
利用者に係わる情報の取り扱いについて、細心の注意を払い、守秘に努めるよう職員に徹底する。
必要に応じ関係機関に利用者に関わる情報を提供する場合でも、本人や家族の同意を文書によって得る。
利用者を「一個人の人格」として尊重する教育を重視し、利用者の呼称等にも留意する。
痴呆性高齢者等の権利に関しても十分な配慮を行う。

27 個人情報の開示

利用者・家族からの求めに応じてサービス提供記録等の開示を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に示す項目等に留意して独自の工夫を行ってください。

利用者・家族から利用者・家族の基本情報に関する台帳、訪問介護計画の作成に関する記録、ケアカンファレンスの議事録、サービス提供に関する記録等の閲覧・謄写について請求があった場合、直ちに関係の情報を開示して対応する。

開示された情報が事実ではなく誤りがあり、訂正を求められた時、事実関係を確認のうえ、直ちにその関係情報を訂正する。

28 自立支援 - 1

利用者が自立して生き生きとした生活が送れるようなサービス提供や，利用者・家族が地域参加できるよう配慮していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

現在の能力及び将来の変化を予測し，できる部分は見守る，或いは協力していくための設備改善をはじめ，家族や地域環境の条件整備を行う。

利用者・家族が，家族会や地域の諸行事・活動に積極的に参加し，日常生活にメリハリがつけられるよう配慮する。

29 自立支援 - 2

利用者の状態により，自立支援のための福祉用具を活用できるよう情報提供していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

利用者の状態を正確に把握し，それぞれのレベルでの自立生活ができるよう福祉用具の活用を配慮する。

必要に応じて，理学療法士，作業療法士，介護支援専門員等，他職種との連携を図り，個別の対応，適切な福祉用具の選択に努める。

30 健康管理

利用者・家族の体調や健康状態に気を配り、健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

体調や健康状態について記録する。

体調や健康状態に変化がある時は、かかりつけ医・かかりつけ歯科医等に必要な情報を伝える。

必要があればかかりつけ医・かかりつけ歯科医等からの指示を仰ぎ、必要な支援等を行う。

必要な検査・検診を受けられるよう援助する。

31 コミュニケーション - 1

利用者・家族への言葉づかいに対する配慮がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者の病状や心身の機能レベルにかかわらず、自尊心を傷つけるような言葉づかいをしない、幼児語を用いたりしない、

指示的な言葉にならないようにする。

状況に応じた適切な声量、言葉の速度に留意する。

訪問介護員個々が気をつけるだけでなく、マニュアルの作成等により事業所全体に対して徹底されるようにする。

3 2 コミュニケーション - 2

利用者・家族の心理面に配慮し、コミュニケーションをとるよう努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 会話の不足している利用者には特に気を配り、コミュニケーションの工夫をする。
 日常生活の各場面でも言葉かけを行う。
 難聴の人には、補聴器等を活用する。

3 3 利用者の意向の尊重

サービスの提供にあたって、利用者・家族の意向をできる限り尊重するよう努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。
 訪問介護計画策定時に、利用者・家族の意向を尊重するだけでなく、実際のサービス提供時にも十分意向を尊重する。
 髪型や服装が本人の好みに合わせて選べるよう支援する。

3 4 サービス提供の事前準備

サービス提供前に、準備・確認を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。

定例のミーティングを行い、連絡事項の確認を行う。

利用者の記録を確認し、サービス提供内容の留意点 (利用者の生活習慣の把握) を確認するとともに、必要に応じて関係機関・事業者等に連絡をとる。

必要な備品等を準備する。

3 5 事後処理

サービス提供後に、報告・事後処理を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。

サービス提供後に、利用者及びサービス内容についての報告と検討を行う。

記録を作成することにより、サービス提供内容を整理し、客観的に見直す。

必要に応じて、指定居宅介護支援事業者等に連絡をとる。

請求書・領収書を発行する。

36 食事 - 1

食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
採光、照明設備、いす・テーブル、食器、クロス、盛り付け等、季節感を醸し出すように工夫する。
観葉植物を置いたり、音楽を流したり、雰囲気作りに工夫する。

37 食事 - 2

食前、食後の衛生面の配慮を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
食前に、利用者に手洗いをさせる等衛生面に配慮する。
食前に、便器を片付ける、換気を行うなど、快適で衛生的な食事環境をつくるよう努める。
食後に口腔を清潔にする。
食品の保存状態を点検する。

38 食事 - 3

利用者の心身の状態に配慮した適切な内容の食事が提供されていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

栄養士や保健・医療スタッフとの連絡調整ができており、個別の状態に対応した食事が用意できる。

歯痛・発熱などの一時的・突発的な状況にも即応できる配慮がある。

粥・パン・穀物等主食も多彩に用意するなど、代替食の用意ができる。

利用者の身体状況、咀嚼力、嚥下力、消化力、排泄状態に合わせた調理方法、栄養バランス、好み、味加減、継続性等を総合的に考え、食事内容を考える。

利用者の食習慣を尊重する。

必要に応じて補食を行う。

サービス提供時以外の食事にも配慮し、必要があれば利用者・家族への指導や配食サービスの情報を提供する。

39 食事 - 4

利用者の心身の状態に合わせた (摂食・嚥下障害等) 食事介助をしていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

できるだけ座位をとる、またベッドから離れるよう努める。

嚥下しやすい姿勢をとらせる、利き手の自由を確保する。

片まひ障害のある場合は、患側を上、健側を下にするなど利用者の苦痛にならないよう留意する。

身体状況に合わせて、自分のペースで食べられるよう福祉用具の使用や食器を工夫する。

利用者に言葉かけを行いながら、あせらずに食べられるようにする。

一回の口に運ぶ量に気を配り、飲み込んだのを確認した後、次の介助をする。

全て介助するのではなく、自立支援が行えるよう介助する。

40 食事 - 5

食事中の事故について、緊急に対応できるようにマニュアル化がされていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> <u>実施できていない</u>	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

41 入浴・清拭

利用者の身体状況に合わせた入浴及び入浴介助、清拭を実施していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> <u>実施できていない</u>	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者が入浴・保清することを十分納得したうえで行う。

健康チェックを行い、心身の状態上、入浴が不可である場合は、清拭を行う。

片まひがある利用者には、健側を先に脱がせるなど苦痛を与えないよう配慮する。

4 2 口腔ケア

定期的に口腔ケアが適切に行われていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

身体介護の利用者には、サービス提供時に必ず口腔内のチェックを行い、必要に応じて、歯科医師や歯科衛生士の助言、指導を受ける。

ブラッシングやうがい等日常の口腔ケアについて、必要に応じて利用者・家族に助言する。

4 3 排泄 - 1

心身の状態に合わせた排泄介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、排泄の自立を目指して、工夫を行ってください。

オムツ利用者でもなるべくポータブルトイレや一般のトイレで介助する。

必要に応じて排泄経過の記録をとる。

精神機能の低下している利用者には、言葉かけ誘導し、トイレでの排泄を促す。

ペーパー類を取りやすい位置に設置したり、トイレの保温に努める。特に冬季には、排泄道具、排泄場所の保温に留意する。

オムツ、便器、尿器を多種類準備する。

片まひの場合は、歩行介助の際、利用者の患側に立つ。また側臥位で便器を当てる時は、健側を下にするなど苦痛を与えないようにする。

4 4 排泄 - 2

利用者のプライバシー・心理面に配慮した排泄介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 排泄には特に羞恥心を伴うので、次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
気兼ねしないよう手際よく、必要に応じて励ましの言葉かけをする。
不必要な皮膚の露出は避ける。
プライバシーの保護を徹底する。

4 5 外出支援 - 1

利用者の身体状況に配慮し、公共交通機関等を利用して、通院介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 利用者の通院介助は、訪問介護車両に同乗させないようにし、公共交通機関等を利用して行ってください。

46 外出支援 - 2

サービス提供ができない場合、他の外出支援サービスにつないで対応していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 公共交通機関が確保できない場合や身体状況により利用できない場合、市町村が実施する外出支援サービス等の利用ができるよう配慮してください。

47 整容

身だしなみや整容を適切に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
周囲の押しつけにならないよう配慮した身だしなみや整容を行う。
必要があれば、市町村の訪問理美容サービスや外出支援サービス等を紹介する。

48 家事援助

清潔で住みやすい生活環境と安全を確保していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

床面、通路、階段等の整理に心がけ、安全で自由に移動できる空間を確保し、不慮の事故を防ぐ。

台所、食堂なども常に清潔に心がけ、衛生面に配慮する。

レンジ・コンロ、暖房器具等からの火災による事故を未然に防ぐ。

必要なもの、不要なものを分類し、収納または廃棄する。

換気を十分に行う。

利用者の生活空間はそれぞれの生活習慣に合わせてある点を配慮し、掃除・整理整頓する際には、必ず利用者の同意を得る。

利用者の状況にあった寝具を選び、清潔な状態を保つよう手入れをする。

49 家事援助

常に清潔な肌着や衣類を身に付け、身体の清潔を保てるよう、洗濯や衣類等の管理を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)
実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

汚れた衣類を洗濯するだけでなく、洗濯物の量や状態から利用者の健康状態や生活全体を推量する視点を持つ。

訪問時間・天候・身体状況等を配慮して、洗いから干すまでの手順と状況を考える。

収納の際も、使う頻度の高いものは取りやすい位置に収納するなど整理 (工夫) し、防虫にも配慮する。

寝具の清潔保持にも留意する。

50 家事援助

利用者が自立した生活を送るために適切な買い物援助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、利用者の生活の維持と自立した生活の促進に努めてください。
 必要な物のリストを作り、次回訪問までの間、困らないようにする。
 日用雑貨類は、買い置きの残量を随時点検し、なくならないように配慮する。
 利用者が自分で選び、楽しむ機会が持てるよう、外出介助を行う。

51 金銭の取り扱い

利用者の金銭の取り扱いを適正に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 原則として利用者が家族に任せ、訪問介護員は必要最低限のものに限る。
 預貯金の出入金は、原則として訪問介護員は行わない。
 金銭を取り扱う場合は、必ず書面で確認を行う。
 日常の小遣い程度の金銭の自己管理が困難になってきた利用者に対しては、福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業) の利用を勧める。

5 2 寝たきり防止 - 1

寝食分離に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
寝食分離が行える居住環境となるよう働きかける。
食事はベット以外の場所とれるよう働きかける。
着替えの際、安全に配慮し、居室の保温を行う。

5 3 寝たきり防止 - 2

一日の総臥床時間を減少する努力が行われていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
長時間の離床が困難な利用者については、短時間であっても起座するよう努力する。
車椅子に移乗できない利用者は、福祉用具貸与事業のギャッチベッド等を利用し、少しでも起座できる時間を増やす。

54 寝たきり防止—3

日中は寝間着から日常着に着替えるようにしていますか。

1 達成度の評価

<input type="checkbox"/> 実施できている (→次の項目へ)	→
<input type="checkbox"/> 実施できているが不十分 <input type="checkbox"/> 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

<input type="checkbox"/> 既に着手している	<input type="checkbox"/> 来年度以降に改善に着手
<input type="checkbox"/> 早急(本年度中)に 改善着手	<input type="checkbox"/> 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
<input type="checkbox"/> 当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○起床時の介助として日常着への着替えを行う。

○全面介助者が着替えやすいように、身体に着替えを行う。

○一人で着脱ができる利用者には、取りやすい場所に衣類を収納する等、日常着に着替えやすいような配慮をする。

55 認知症高齢者—1 ★

認知症の状態に配慮したケアに努めていますか。

1 達成度の評価

<input type="checkbox"/> 実施できている (→次の項目へ)	→
<input type="checkbox"/> 実施できているが不十分 <input type="checkbox"/> 実施できていない	↓

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

<input type="checkbox"/> 既に着手している	<input type="checkbox"/> 来年度以降に改善に着手
<input type="checkbox"/> 早急(本年度中)に 改善着手	<input type="checkbox"/> 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
<input type="checkbox"/> 当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

○利用者の人権・意思を尊重し、日々の認知症の状況に合わせたケアを行う。

○ある程度反復性を持たせたり、軽度の人にはあまり単純な内容にしないなど配慮する。

○あらゆる場面で支持的援助を重視し、自立生活への配慮を行う。

○夜間安眠できるように、日中できるだけ活動的な生活(散歩等)の援助を行う。

56 認知症高齢者—2

認知症高齢者の問題行動等の観察と分析を行い、その行動への適切な対応を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手
早急(本年度中)に改善の必要性と改善着手 改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 問題行動を呈する利用者には、一定期間観察と記録を行い、その分析を行う。
- 問題行動の原因や行動パターンに、自他への危険性等を把握し、それを訪問介護員が認識する。
- 行動そのものを押さえつけるのではなく、環境を整備したり、受容的な態度で行動を受けとめる。
- 利用者の生命、身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束により行動を制限しない。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各専門職種が緊密に連携をとり、適切な対応に心がける。

57 認知症高齢者—3

認知症高齢者と家族が安心して生活できるよう、環境の整備、サービスの提供を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手
早急(本年度中)に改善の必要性と改善着手 改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- なじみの人間関係(仲間)をつくれるよう働きかける。
- 利用者の生活リズムに合わせ、利用者の心を受容し、説得より納得してもらえるように努める。
- よい刺激を絶えず与え、寝込ませないように、放置し孤独にならないよう働きかける。
- 観葉植物や生き物を飼う等の心の潤いに留意する等、安心できるような環境の整備を行う。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各種専門職種が緊密に連携を取り、適切な対応に心がける。
- 家族の悩み事や相談を受け止めるよう努める。

58 活動プログラム

介護予防について、利用者の家族のために適切なプログラムを作成し、介護予防に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 地域で実施されている健康教室や食事会等に参加するよう働きかける。
 介護者が要介護者にならないよう、定期的な健康チェックを働きかける。

59 チームによるサービス提供

必要に応じて、サービス提供責任者と担当訪問介護員がチームを組んでサービス提供ができる体制をとっていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 関連職種等との連携のもとに、サービス提供責任者と担当訪問介護員が一体となってサービスを提供し、利用者の多様なニーズや緊急時への柔軟な対応を行ってください。

60 指導・助言の体制

個々のサービスの提供に関して、定期的又は随時に指導・助言が行われる体制がとられていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 管理者と担当訪問介護員との間に十分な理解と意思疎通が図られたうえで、サービス実施状況の定期的または随時の報告、確認を行ってください。また、必要に応じて管理者から助言・指導が行われる体制をとってください。

6 1 効率的な経営

訪問介護員が効率的に訪問できるように努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

訪問世帯の所在地、訪問時間の組み合わせ、調整を常に図る。

訪問介護員が直接利用者宅に赴き、直接帰宅することを可能にする。

事業所拠点の複数整備を行うとともに、訪問介護員の移動時間を短縮するために活動用の車、バイク、自転車等を確保する。

6 2 サービスの標準化

サービスに関するマニュアル等を訪問介護員に徹底し、サービスの標準化が図られていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) サービスの標準化のためのマニュアル等の内容には、個々のサービスの留意点や具体的手順のほか、次の事項を盛り込んでください。

利用者・家族へのサービスの説明と同意

職種ごとの業務分担 (医療法上の禁止事項の遵守)

サービス内容の検討、決定、見直し

個々のサービスの具体的な事前準備、作業手順、留意事項等

衛生管理、危険予防、非常時対応 (利用者に事故や異常があった場合)

記録の作成と保管

訪問介護員は、身分を証明する書類を携行し、利用者・家族等の求めに応じて提示する。

6.3 ケアカンファレンスでのスーパービジョン

事業所内あるいは外部の専門職の参加を得て、定期的又は必要に応じて、ケアカンファレンスの際に、スーパービジョン（助言指導）を実施していますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈）ケアカンファレンスは、利用者に関わる問題について様々な観点からケアの再検討を行うと共に、問題を職員間で共有化することを目的とします。したがって、内容がケース記録に記載され、会議録、研究会議事録等に保存され、さらに管理者まで報告がいく仕組みなどが重要になります。

また、ケアカンファレンスの際には、ベテランの職員、外部の専門家等にスーパービジョン（助言指導）を依頼してアドバイスを受けるほか、利用者や家族の参加についても工夫してください。

6.4 サービスの質の向上 - 1

サービスの質の向上に向けた中長期的な計画を立て、サービスの質の向上を意図した事業計画の策定を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

65 サービスの質の向上 - 2

この評価基準等を活用して定期的に自己評価を行い、必要な業務改善を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 評価することを目的にした評価作業ではなく、一定期間ごとに評価作業を繰り返し、確実に業務改善に結びつけてください。

66 サービスの質の向上 - 3

第三者評価を積極的に受け入れて、必要な業務改善を行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) サービスの質の向上のためには、自己評価だけでなく第三者評価機関による客観的な評価を受けることにより、一層の効果が得られます。

67 業務改善・提案活動

訪問介護員，利用者，家族からの業務改善に関する提案を活用する体制がとられていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）必要に応じて訪問介護員，利用者，家族を対象とした調査等を行ってください。

68 関係事業者・機関との連携 - 1

サービス提供事業者や関係機関との連携，調整を図り，個々の利用者が援助を受けられるように努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）プライバシーの保護に留意しつつ，互いに情報を共有化し，指定居宅介護支援事業者や指定介護サービス事業者間の枠をこえて総合的，一体的なサービスが提供されるよう努めてください。

また，利用者が居宅サービス計画の変更を希望する場合は，指定居宅介護支援事業者等への連絡その他の必要な援助を行ってください。

69 関係事業者・機関との連携 - 2

利用者のかかりつけ医・かかりつけ歯科医を確認し、連携を確保していますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている（次の項目へ）</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急（本年度中）に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

70 権利擁護事業

利用者の判断能力が低下した場合，福祉サービス利用援助事業の社協専門員と連携をとったり，任意後見人や法定後見人などとの連携をとっていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている（次の項目へ）</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急（本年度中）に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

7 1 感染症対策 - 1

感染症予防のための必要な対策を講じていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 感染対策マニュアル (手洗いの励行、エプロン等の使用・着替え等) を作成したり、訪問介護員に対して研修を行う。
 必要な手洗器等の設備機器を設置する。
 訪問介護員の健康状態をサービス提供前にチェックし記録する。
 利用者・家族に対して感染予防に関する啓発普及を行う。

7 2 感染症対策 - 2

感染者に対して適切な対応がなされていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
 感染 (例：疥癬・MRSA 等) に対しての適切な処遇のために、マニュアルや事例集を作成し、説明する。
 感染者に対する適切な対応法を助言する。
 利用者・家族に対して感染に関する啓発・普及を行う。
 感染者のサービス利用を拒まない。

73 食品衛生対策

食品衛生対策を講じていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> <u>実施できていない</u>	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
食品衛生の知識を徹底する。

74 事故防止のマニュアル化

事故を発生させないために留意点・注意事項をマニュアルとして訪問介護員に示していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
<u>実施できているが不十分</u> <u>実施できていない</u>	↓

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) マニュアル (チェックリスト) を作成するだけでなく、それをもとに定期的に点検を行ってください。

75 ヒヤットハット事象への対応

介護サービス中に、幸いに事故には至らなかったが、ヒヤットしたりハットした事象を上司・同僚に報告し、業務改善に活かしていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

76 事故発生時の対策

利用者の病状の急変や事故発生等緊急時の対処方法，連絡先（かかりつけ医・かかりつけ歯科医への連絡含む），補償対策などを定めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意して，工夫を行ってください。

利用者の病状の急変や事故発生等，緊急時の対応マニュアル等を作成し，事業所全体に周知徹底する。また，実際に訓練・研修を行う。

一人暮らし等でも緊急時に連絡できる仕組みを確保する。

77 災害（火災・震災等）時の対策

災害（火災・震災等）時における適切な対策が立てられていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。
利用者世帯の非常時の連絡体制、緊急体制を確立する。
火災等に対する予防対策を行う。

78 保険への加入

賠償責任等に備えて、保険に加入していますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）賠償責任や災害時等に備え、保険に加入してください。

79 理念・方針の明確化

指定訪問介護事業者としての理念や方針を明確にするとともに、訪問介護員等に徹底していますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている（次の項目へ）</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急（本年度中）に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈）指定訪問介護事業者の理念や方針を明文化し、訪問介護員や利用者・家族の目につく場所に掲示する等、周知徹底するよう努めてください。

80 目標計画の策定と見直し

指定訪問介護事業者としての理念・方針に基づいた事業の達成目標・計画（中・長期）を定めていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている（次の項目へ）</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急（本年度中）に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈）事業計画は、事業の理念・方針に基づくと共に、中期・長期の運営方針、訪問介護員採用・研修計画、施設・設備整備計画、事業経営の方針及び計画、部門別計画（ケアの方針及び計画、行事計画、防災訓練計画等）等を網羅してください。

計画の策定にあたっては、訪問介護員の参加を得て行ってください。また、目標や計画は訪問介護員に徹底すると共に、定期的にその達成度を測り必要に応じて見直してください。

8 1 介護保険制度に関する意見・意向の伝達

サービスの内容や介護報酬など介護保険制度の基本的部分について保険者等に意見や意向を伝えてありますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 地域ケア会議や事業者連絡会議等の場を通して、訪問介護のサービス内容や介護報酬等に関する意見や意向をまとめ、保険者や県に伝えてください。

8 2 効果的事业運営 - 1

運営規程に基づいて、適切に運営されていますか。また、運営規程の概要等を掲示していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 運営規程の概要を利用者等の目につきやすい所に必ず掲示してください。

8 3 効果的事業運営 - 2

管理者や訪問介護員が各種会議や委員会に参加し、事業の運営に対して積極的に関わっていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次の点に留意してください。

職員会議を定例化する。

適切な構成員のもとに各種会議や委員会を設置し、随時活動を行う。

セクション別会議を全体会議と連動させる。

8 4 効果的事業運営 - 3

保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 保健・医療・福祉サービスに関する情報とは次に例示されるものです。

行政の施策動向の情報

行政 (市町村・県) の保健・医療・福祉関連予算の情報

先進的な事業や事業運営を行っている市町村、機関・施設の情報

介護保険制度にとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報

介護保険の動向・情報

85 効果的事业運営 - 4

事業所内各部門の関係情報の共有化が図られていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次の点に留意してください。

利用者の情報を共有する。

介護保険給付対象サービスにとどまらず、その他のフォーマル、インフォーマルな社会資源に関する情報を収集する。

86 情報開示 - 1

地域住民・利用者に対して、財務諸表を公開していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

87 情報開示 - 2

地域住民・利用者に対して、自己評価や第三者評価の結果を公開していますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 事業所のパンフレットや広報誌、インターネット等により公開する方法があります。

88 研修・人材育成 - 1

訪問介護員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている (次の項目へ)</p> <hr/> <p>実施できているが不十分 実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している 来年度以降に改善に着手 早急 (本年度中) に 改善の必要性と 改善着手 実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 訪問介護員の資質向上を図るための研修は、専門性の付与、使命感の自覚、士気高揚といった面で効果があり、計画性を持って実施することが必要です。次に例示された点に留意し、工夫を行ってください。
訪問介護員採用時研修、事業所内研修を実施したり、県や団体の行う研修内容を把握して、参加計画を立てる。
外部研修に訪問介護員が参加した場合には、他の訪問介護員に還元させるよう努める。
外部研修だけでなく、事例研究会等の訪問介護員研修や勉強会を企画し、計画的に行う。
事業所内訓練 (OJT) を、訪問介護員の状況に応じ、適切な方法で実施する。

89 研修・人材育成 - 2

訪問介護員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 訪問介護員の調査研究の推進は、研修の推進と同様に、専門性の向上、士気高揚、使命感の自覚といった面で効果があります。次に例示される点に留意して、工夫を行ってください。

外部の学会、研究会等への参加を促進する。

調査研究の推進、指導体制を整備する (研究会の定期的開催、外部講師、指導者への依頼等)。

事業所内研究報告書、研究レポートを定期的に作成する。

外部との共同研究や各種研究費申請を促進する。

90 研修・人材育成 - 3

訪問介護員の専門資格取得を積極的に進めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ)	→
実施できているが不十分	実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 訪問介護員が取得できる専門資格には次のものがあります。

社会福祉士

介護福祉士

精神保健福祉士

介護支援専門員

ホームヘルパー 1 級, 2 級

9 1 広報

利用の促進やサービス・事業の理解増進のために、広報活動を十分に行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている（ 次の項目へ ） <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に例示されるような工夫を行ってください。

行政の広報誌に情報提供するほか、事業者としても広報紙を定期的に発行し、地域住民に配布する。

外部の広報紙の取材等の申し込みは積極的に受け、事業者や訪問介護員のイメージアップに努める。

パンフレットやビデオ等を作成・配布する。

在宅介護の講習会や講演会を企画・実施したり、講師として参画することにより在宅福祉サービスのPRに努める。

社会人や学生等の職場体験学習を通じて訪問介護の意義や内容について理解が深まるよう努める。

9 2 行政計画・施策への反映

事業者の意見が、市町村老人保健福祉計画・介護保険事業計画等の行政計画や施策に反映されるように保険者への働きかけに努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（ 次の項目へ ） <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）事業者の意見が行政計画に反映されるように、市町村保険者への働きかけを行ってください。

9 3 域内関連機関との連携

関連する専門諸機関と連携がとれていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ) <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 個々のケースやサービスに関する連携や情報交換・共有化以外にも、日常的に次に例示される点で連携と協力を推進してください。

- 市町村域あるいは広域の訪問介護員等研修の共同実施
- 市町村域あるいは広域行事の共同開催

9 4 ボランティア・地域住民 - 1

職場体験やボランティア活動体験を行うなど、ボランティアや地域住民を受け入れる機会をつくっていますか。

1 達成度の評価

実施できている (次の項目へ) <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない
--

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急 (本年度中) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に示すこと等を行い、事業者の実情に合わせて工夫を行ってください。

- 具体的な受け入れ計画・研修・指導内容等のマニュアルを作成し、継続的な対応を行う。
- 地域のボランティアグループや住民組織とも連絡・連携を持ち、受け入れ記録を取りまとめる。

95 ボランティア・地域住民 - 2

地域での介護教室の開催や，介護者会への参加等，地域との交流に努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ） <hr/> 実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している 早急（本年度中）に 改善着手 当面，改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈）次に示すこと等を行い，地域との交流に努めてください。
 一般住民向けに，講習会・介護教室を実施する。
 体験学習の場を提供する。

訪問介護サービス評価項目

小項目	No	設 問	基本 項目	評価結果		改善の必要性					改善 優先 順位
					x	a	b	c	d	e	

凡例は最終頁に記載

サービス提供の様式

1 利用申込から利用終了までの手続きに関する項目

サービス内容の紹介	1	利用申込者又はその家族に対して、重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなどわかりやすい説明に配慮していますか。									
利用申込み	2	利用希望者から直接利用申込を受け付けた時、所定の手続きをとるよう勧め、最寄りの指定居宅介護支援事業者等へつないでいますか。									
	3	必要があれば、緊急にサービスを提供し、利用手続きについては事後的に処理できる仕組みになっていますか。									
	4	利用申込者との利用契約は、被保険者証を確認のうえ契約書を作成して行っていますか。									
ニーズの把握、評価	5	サービス利用の具体的な内容を検討するために事前に訪問し、専門的な視点からニーズの把握、評価がなされていますか。									
サービスの利用調整	6	指定居宅介護支援事業者からサービス提供の依頼があった時、そのサービス提供内容についてサービス担当者会議等を行っていますか。									
利用契約の解約・利用終了後の対応	7	サービス利用に該当しなかった場合、対応できない理由を分かりやすく説明し同意を得ていますか。									
	8	必要に応じて、他の公的サービスや非公的な生活支援サービスを紹介していますか。									
	9	利用者が、いつでも契約の解約ができることを説明し、また、利用者又は事業者から直ちに契約を解除することができる事由を定めていますか。									
	10	利用終了に際して、必要な情報の提供やアドバイスを利用者・家族に分かりやすく行っていますか。									
	11	利用終了時に他の事業者が選定された際には、必要に応じ情報の提供等を行っていますか。									
小 計											

2 訪問介護計画に関する項目

訪問介護計画策定と実施	12	居宅サービス計画に基づいて個別に訪問介護計画を適切に策定し、それに基づくサービス実施を行っていますか。									
	13	訪問介護計画を策定する際に、必要に応じ各種専門職の意見を取り入れて行っていますか。									
参加・説明と自己決定	14	訪問介護計画策定にあたって、利用者・家族が参加し説明のうえ、同意を得ていますか。									
訪問介護計画の見直し	15	援助の経過を正確に観察・評価し、必要に応じて訪問介護計画の見直しを行っていますか。									
小 計											

3 サービス提供の工夫に関する項目

24時間、365日対応の体制	16	早朝・夜間・深夜に対応できる体制がとられていますか。									
	17	日曜日、その他の休日に対応できる体制がとられていますか。									
サービス内容の工夫	18	日常生活の節目（食事・排泄等）に合わせたサービス提供ができる体制がとられていますか。									
	19	訪問介護計画に基づくサービス提供にあたって、地域特性等に配慮した工夫をしていますか。									
小 計											

小項目	No	設 問	基本	評価結果	改善の必要性					改善
-----	----	-----	----	------	--------	--	--	--	--	----

		項目	x	a	b	c	d	e	優先 順位
--	--	----	---	---	---	---	---	---	----------

4 利用者・家族とのコミュニケーションに関する項目

相談・情報提供活動	20	定期的、または必要に応じて、利用者・家族との相談や意見収集の機会を持っていますか。							
利用者の苦情受付	21	利用者・家族の苦情を受ける窓口があり、その苦情を迅速にサービスの改善につないでいますか。							
家族との連携	22	家族との連携・コミュニケーションを確保するよう努めていますか。							
	23	家族への介護技術指導を定期的、または必要に応じて行っていますか。							
小計									

5 利用者の記録管理に関する項目

利用者の記録	24	利用者に関する情報を、適切に記録していますか。							
利用者記録の管理	25	利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切に記録を保管していますか。							
小計									

6 利用者のプライバシーに関する項目

プライバシー保護	26	利用者・家族の人権やプライバシー保護に、適切な配慮を行っていますか。							
個人情報の開示	27	利用者・家族からの求めに応じてサービス提供記録等の開示を行っていますか。							
小計									

サービス内容

1 各サービスに共通な項目

自立支援	28	利用者が自立して生き生きとした生活が送れるようなサービス提供や、利用者・家族が地域参加できるよう配慮していますか。							
	29	利用者の状態により、自立支援のための福祉用具を活用できるよう情報提供していますか。							
健康管理	30	利用者・家族の体調や健康状態に気を配り、健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか。							
コミュニケーション	31	利用者・家族への言葉づかいに対する配慮がなされていますか。							
	32	利用者・家族の心理面に配慮し、コミュニケーションをとるよう努めていますか。							
利用者の意向の尊重	33	サービスの提供にあたって、利用者・家族の意向をできる限り尊重するよう努めていますか。							
小計									

2 サービス提供の事前事後に関する項目

サービス提供の事前準備	34	サービス提供前に、準備・確認を行っていますか。							
事後処理	35	サービス提供後に、報告・事後処理を行っていますか。							
小計									

3 個々のサービスに関する項目

食事	36	食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っていますか。							
	37	食前、食後の衛生面の配慮を行っていますか。							
	38	利用者の心身の状態に配慮した適切な内容の食事が提供されていますか。							
	39	利用者の心身の状態に合わせた（摂食・嚥下障害等）食事介助をしていますか。							

小項目	No	設 問	基本 項目	評価結果		改善の必要性					改善 優先 順位
					x	a	b	c	d	e	
	83	管理者や訪問介護員が各種会議や委員会に参加し、事業の運営に対して積極的に関わっていますか。									
	84	保健・医療・福祉サービスに関する情報を収集し、事業運営やサービス提供に役立っていますか。									
	85	事業所内各部門の関係情報の共有化が図られていますか。									
情報開示	86	地域住民・利用者に対して、財務諸表を公開していますか。									
	87	地域住民・利用者に対して、自己評価や第三者評価の結果を公開していますか。									
小 計											

3 人材育成に関する項目

研修・人材育成	88	訪問介護員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っていますか。									
	89	訪問介護員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。									
	90	訪問介護員の専門資格取得を積極的に進めていますか。									
小 計											

地域全体のサービス提供体制

1 広報・情報提供に関する項目

広報	91	利用の促進やサービス・事業の理解増進のために、広報活動を十分に行っていますか。									
行政計画・施策への反映	92	事業者の意見が、市町村老人保健福祉計画・介護保険事業計画等の行政計画や施策に反映されるように保険者への働きかけに努めていますか。									
小 計											

2 関連機関との連携に関する項目

域内関連機関との連携	93	関連する専門諸機関と連携がとれていますか。									
ボランティア・地域住民	94	職場体験やボランティア活動体験を行うなど、ボランティアや地域住民を受け入れる機会をつくっていますか。									
	95	地域での介護教室の開催や、介護者会への参加等、地域との交流に努めていますか。									
小 計											

合 計											
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(凡例)

「評価結果」 : 実施できている : 実施できているが不十分 x : 実施できていない

「改善の必要性」 a : 既に着手している b : 早急(本年度中)に改善に着手 c : 来年度以降に改善に着手

d : 改善の必要性と実現可能性の検討に着手 e : 当面、改善に着手しない